

北上川上流流域関連滝沢公共下水道事業変更計画書

流域関連公共下水道管理者

滝 沢 市 長

工事着手の年月日

昭和 54 年 2 月 16 日

工事完了の年月日

令和 7 年 3 月 31 日

令和 12 年 3 月 31 日

(第1表の1) 分流式汚水

予 定 処 理 区 域 調 書					
予定処理区域の面積		約 889 ヘクタール		予定処理区域の地名	
岩手県滝沢市 「区域は下水道計画 一般図表示のとおり」					
処理分区 の名称	面 積 (単位ヘクタール)	流域下水道との 接続箇所の番号	流域下水道との 接続箇所の位置	接続する流域 下水道の幹線名	摘 要
砂込第一 処理分区	30	玉 8	滝沢市砂込	玉山幹線	日最大汚水量 229 222 m ³ /日 BOD= 212 214 mg/L SS= 162 mg/L
滝沢駅前 処理分区	67 68	玉 7	滝沢市巣子	玉山幹線	日最大汚水量 772 924 m ³ /日 BOD= 210 mg/L SS= 159 mg/L
巣子第二 処理分区	216	玉 6	滝沢市狼久保	玉山幹線	日最大汚水量 3,899 3,993 m ³ /日 BOD= 212 mg/L SS= 162 mg/L
湯舟沢 処理分区	45	玉 4	滝沢市湯舟沢	玉山幹線	日最大汚水量 897 643 m ³ /日 BOD= 210 209 mg/L SS= 160 159 mg/L
穴口 処理分区	165 170	滝 10	滝沢市穴口	滝沢1号幹線	日最大汚水量 2,649 2,911 m ³ /日 BOD= 210 mg/L SS= 159 mg/L
鶴飼東 処理分区	68	滝 9	滝沢市鶴飼諸葛川	滝沢1号幹線	日最大汚水量 1,193 1,680 m ³ /日 BOD= 210 mg/L SS= 159 mg/L

処理分区 の名称	面積 (単位ヘクタール)	流域下水道との 接続箇所番号	流域下水道との 接続箇所の位置	接続する流域 下水道の幹線名	摘 要
鶺鴒西 処理分区	199 203	滝 8	滝沢市鶺鴒高柳	滝沢1号幹線	日最大汚水量 2,231 2,668 m ³ /日 BOD= 210 mg/L 159 SS= 160 mg/L
大釜 処理分区	55 56	滝2号3	滝沢市篠木待場	滝沢2号幹線	日最大汚水量 866 897 m ³ /日 BOD= 210 mg/L 211 159 SS= 160 mg/L
小岩井北 処理分区	23	小 7	滝沢市大釜風林	小岩井幹線	日最大汚水量 274 365 m ³ /日 BOD= 208 mg/L 157 SS= 160 mg/L
小岩井南 処理分区	9	小 5	雫石町第26地割 字丸谷地	小岩井幹線	日最大汚水量 61 126 m ³ /日 BOD= 210 mg/L 208 157 SS= 160 mg/L

(第1表の2) 分流式雨水

予 定 排 水 区 域 調 書					
予定排水区域の面積		約 770 ヘクタール		予定排水区域の地名	
岩手県滝沢市 「区域は下水道計画 一般図表示のとおり」					
排水区の名称	面積 (単位ヘクタール)	放流箇所 の番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘 要
北上川右岸 第二排水区	6	吐 57			
北上川右岸 第三排水区	21	吐 48	大崎	北 上 川	
北上川右岸 第四排水区	37	吐 49	野沢	北 上 川	
北上川右岸 第五排水区	1				
巢子川右岸 第一排水区	31				
巢子川右岸 第二排水区	33	吐 52	巢子	巢 子 川	
巢子川右岸 第三排水区	18	吐 55	巢子	巢 子 川	
巢子川左岸 第二排水区	91	吐 50	葉ノ木沢山	巢 子 川	
巢子川左岸 第三排水区	8				
巢子川左岸 第四排水区	34	吐 51	葉ノ木沢山	巢 子 川	

排水区の名称	面積 (単位ヘクタール)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘 要
法誓寺排水区	9				
牧野林排水路 左岸第一排水区	30	吐 4	穴口	牧野林排水路	
牧野林排水路 左岸第二排水区	1				
牧野林排水路 左岸第三排水区	11				
牧野林排水路 左岸第四排水区	5				
牧野林排水路 右岸第二排水区	30				
牧野林排水路 右岸第三排水区	5				
牧野林排水路 右岸第四排水区	2				
木賊川左岸 排水区	1				
小諸葛川 排水区	14				
諸葛川左岸 第一排水区	4	吐 18-1	牧野林	諸 葛 川	
諸葛川左岸 第二排水区	2				

排水区の名称	面積 (単位ヘクタール)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘 要
諸葛川左岸 第三排水区	3				
諸葛川左岸 第四排水区	2				
諸葛川左岸 第五排水区	5				
諸葛川左岸 第六排水区	3				
諸葛川左岸 第七排水区	1				
諸葛川左岸 第八排水区	8				
諸葛川左岸 第九排水区	1				
諸葛川左岸 第十排水区	1				
諸葛川左岸 第十一排水区	1				
諸葛川右岸 第二排水区	1				
諸葛川右岸 第三排水区	1				
諸葛川右岸 第四排水区	18				

排水区の名称	面積 (単位ヘクタール)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘 要
諸葛川右岸 第五排水区	28	吐 22-1	室小路	諸 葛 川	
諸葛川右岸 第六排水区	8				
諸葛川右岸 第七排水区	2				
諸葛川右岸 第八排水区	2				
諸葛川右岸 第九排水区	21	吐 25	鶉飼諸葛川	諸 葛 川	
諸葛川右岸 第十排水区	2				
諸葛川右岸 第十一排水区	2				
諸葛川右岸 第十二排水区	10	吐 28	鶉飼石留	諸 葛 川	
笹森用水路右岸 第一排水区	39	吐 32	鶉飼迫	笹森用水路	
		吐 34	鶉飼先古川	笹森用水路	
笹森用水路右岸 第二排水区	16	吐 35	鶉飼年毛	笹森用水路	
笹森用水路左岸 第一排水区	5				
笹森用水路左岸 第二排水区	3	吐 54	鶉飼向新田	笹森用水路	

排水区の名称	面積 (単位ヘクタール)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘 要
笹森用水路左岸 第三排水区	33	吐 29	鶺鴒向新田	笹森用水路	
笹森用水路左岸 第六排水区	25	吐 30	鶺鴒向新田	笹森用水路	
笹森用水路左岸 第八排水区	12				
大釜排水区	29	吐 56	大釜竹鼻	雫石川	
上厨川排水区	9				
小荒川排水区	17	吐 21	篠木樋の口	小荒川	
湯舟沢排水区	44	吐 53	湯舟沢	諸葛川	
市兵衛川左岸 第一排水区	1				
市兵衛川左岸 第四排水区	9				
越前堰用水路 左岸第一排水区	10				
越前堰用水路 右岸排水区	5				

(第2表)

吐 口 調 書							
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放流先の名称	放流先の水位	摘 要
北上川右岸 第三排水区	分流式 雨水管渠	吐 48	大崎	5.176	北上川	—	
北上川右岸 第四排水区	分流式 雨水管渠	吐 49	野沢	8.561	北上川	—	
巢子川右岸 第二排水区	分流式 雨水管渠	吐 52	巢子	3.710	巢子川	—	
巢子川左岸 第二排水区	分流式 雨水管渠	吐 50	葉ノ木沢山	20.556	巢子川	—	
巢子川左岸 第四排水区	分流式 雨水管渠	吐 51	葉ノ木沢山	3.745	巢子川	—	
牧野林排水路 左岸第一排水区	分流式 雨水管渠	吐 4	穴口	1.921	牧野林 排水路	—	
諸葛川左岸 第一排水区	分流式 雨水管渠	吐 18-1	牧野林	3.699	諸葛川	—	
諸葛川右岸 第五排水区	分流式 雨水管渠	吐 22-1	室小路	11.462	諸葛川	—	
諸葛川右岸 第九排水区	分流式 雨水管渠	吐 25	鵜飼諸葛川	7.998	諸葛川	—	
諸葛川右岸 第十二排水区	分流式 雨水管渠	吐 28	鵜飼石留	1.410	諸葛川	—	
笹森用水路右岸 第一排水区	分流式 雨水管渠	吐 34	鵜飼先古川	4.604	笹森 用水路	—	
笹森用水路右岸 第二排水区	分流式 雨水管渠	吐 35	鵜飼年毛	4.200	笹森 用水路	—	

排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放流先の名称	放流先の水位	摘要
笹森用水路左岸 第二排水区	分流式 雨水管渠	吐 54	鵜飼向新田	6.758	笹森 用水路	—	
笹森用水路左岸 第三排水区	分流式 雨水管渠	吐 29	鵜飼向新田	3.641	笹森 用水路	—	
笹森用水路左岸 第六排水区	分流式 雨水管渠	吐 30	鵜飼向新田	2.704	笹森 用水路	—	
大釜排水区	分流式 雨水管渠	吐 56	大釜竹鼻	5.913	雫石川	—	点検の方法：目視及 び動作確認 頻度：月に1回以上
小荒川排水区	分流式 雨水管渠	吐 21	篠木樋の口	1.930	小荒川	—	
湯舟沢排水区	分流式 雨水管渠	吐 53	湯舟沢	1.919	諸葛川	—	

(第3表の1) 分流式汚水

管 渠 調 書				
処理区の名称	主な管渠の 内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所 の数	摘 要
砂込第一処理分区	150	20	-	方法：マンホールからの管内目視または管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
	小 計	20		
滝沢駅前処理分区	100	1,180 1,190	4	
	150	770		
	200	880 340		
	250	90 -		
	350	260 270		
	小 計	3,180 2,570		
	巣子第二処理分区	150		
200		260 -		
250		1,180 1,140		
300		940 500		
350		230 220		
450		290 240		
800		330 540		
小 計		3,700 3,120		
湯舟沢処理分区		150	120 110	1
	200	170		
	250	130 470		
	300	330 -		
	350	10 -		
	小 計	760 750		

処理区の名称	主な管渠の 内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所 の数	摘 要
穴口処理分区	-	-	2	方法：マンホールからの管内目視または管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
	100	10		
	200	960		
	250	850		
	300	680		
	350	730		
	-	160		
	500	770		
	600	200		
	700	730		
	800	530		
小 計	60	-		
鶺鴒東処理分区	200	1,610	-	
	250	1,650		
	300	5,100		
	350	4,610		
	400	190		
	450	480		
	500	450		
	小 計	140		
鶺鴒西処理分区	170	320	-	
200	300			
250	580			
300	590			
350	600			
400	2,300			
450	2,290			
500	490			
550	1,840			
600	1,880			
650	1,970			
700	2,050			
750	1,280			
800	1,200			
小 計	1,330	1,230		
鶺鴒東処理分区	330	330	-	
400	190			
450	310			
500	50			
550	-			
600	-			
650	50			
700	50			
750	7,790			
小 計	7,780			

処理区の名称	主な管渠の 内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所 の数	摘 要
大釜処理分区	-	-	-	方法：マンホールからの管内目視または管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
	300	20		
	450	270		
	800	1,410		
	小 計	680		
小岩井北処理分区	150	280	-	
	200	290		
	小 計	100		
		90		
小岩井南処理分区	150	260	-	
	200	130		
	-	110		
	250	-		
	小 計	20		
		390		
合 計		25,030	10	
		22,590		

(第3表の2) 分流式雨水

管 渠 調 書				
処理区の名称	主な管渠の 内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所 の数	摘 要
北上川右岸 第三排水区	700 × 700	210	-	
	1100 × 1100	200		
	1300 × 1300	340		
	1700 × 1500	420		
	800	120		
	900	40		
	1100	50		
	小 計	1,380		
北上川右岸 第四排水区	700 × 900	60	-	
	1000 × 1000	100		
	1000 × 1100	110		
	1100 × 1100	330		
	1200 × 1100	70		
	1200 × 1200	20		
	1300 × 1300	100		
	1400 × 1400	490		
	2100 1500	20		
	2400 1500	280		
	2500 1500	110		
	1200	70		
	小 計	1,760		
湯舟沢排水区	1200	970	-	
	1350	80		
	1500	30		
	1800	20		
	小 計	1,100		
巢子川右岸 第二排水区	1100 × 1100	390	-	
	1300 × 1300	60		
	小 計	450		

処理区の名称	主な管渠の 内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所 の数	摘 要
巢子川左岸 第二排水区	1200 × 1200	130	-	
	1400 × 1200	80		
	1600 × 1200	50		
	1700 × 1100	10		
	2400 × 1200	150		
	2400 × 1400	10		
	2400 × 1500	250		
	2800 × 2000	290		
	3200 × 1600	90		
	3600 × 1800	330		
	5000 × 1800	430		
	2200	300		
	小 計	2,120		
巢子川左岸 第四排水区	1200 × 1300	80	-	
	1400 × 1400	160		
	小 計	240		
牧野林排水路左岸 第一排水区	1000 × 900	60	-	
	1200 × 1000	170		
	小 計	230		
諸葛川左岸 第一排水区	1400 × 1200	100	-	
	1500 × 1200	110		
	2000 × 1200	90		
	小 計	300		
諸葛川右岸 第五排水区	2700 × 1600	400	-	
	2700 × 1800	80		
	2800 × 1700	120		
	3000 × 2000	30		
	小 計	630		

処理区の名称	主な管渠の 内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所 の数	摘 要
諸葛川右岸 第九排水区	1600 × 1600	100	-	
	1700 × 1800	170		
	2000 × 2000	240		
	小 計	510		
諸葛川右岸 第十二排水区	1000 × 1000	120	-	
	1100 × 1100	180		
	小 計	300		
笹森用水路右岸 第一排水区	1200 × 1200	200	-	
	1800 × 1200	330		
	小 計	530		
笹森用水路右岸 第二排水区	1300 × 1200	260	-	
	1500 × 1400	120		
	1500	20		
	小 計	400		
笹森用水路左岸 第二排水区	1400 × 1400	180	-	
	2200 × 1500	210		
	小 計	390		
笹森用水路左岸 第三排水区	1350	270	-	
	1500	80		
	小 計	350		
笹森用水路左岸 第六排水区	1350	90	-	
	1500	210		
	小 計	300		

処理区の名称	主な管渠の 内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所 の数	摘 要
大釜排水区	1400 × 1400	80	-	
	1500 × 1500	60		
	1500 × 1800	50		
	2000 × 1300	90		
	2500 × 1500	10		
	3000-1000 × 1000	70		
	3300 × 1000	290		
	小 計	650		
小荒川排水区	1100 × 1100	260	-	
	1200 × 1200	70		
	小 計	330		
合 計		11,970	-	

(第5表)

貯 留 施 設 調 書				
排水区の名称	主要な貯留 施設の名称	主要な貯留 施設の位置	貯留能力 (単位 立法メートル)	摘 要
湯舟沢排水区	湯舟沢調整池	湯舟沢	29,722 m ³	諸葛川への 雨水流出量の抑制

(様式1) 施設の設置に関する方針

主要な 施策	整備水準				事業の 重点化・ 効率化 の方針	中期目標を 達成する ための 主要な事業	備考
	指標等	現 在 (令和5年度末)	中期目標 (令和11年度末)	長期 目標			
汚水 処理	下水道 処理人口 普及率 (汚水 処理人口 普及率)	71.1% (90.2%)	73.1% (91.4%)	73.1% (93.3%)	概成に向け、 区域の精査を 行う。		
浸水 対策	都市 浸水 対策 達成 率 整備目標 滝沢市 37.0mm/h	34.96% (269.3ha)	37.83% (291.4ha)	100.0%	浸水常襲地区 において、優 先的に計画降 雨(37.0mm/h) に対する浸水 被害の最小化 を目指す。	大釜排水区 浸水対策事業	
耐震化	災害時 にお ける 機能 確保 率 主要な管渠	73.55%	74.50%	100.0%	ストックマネ ジメント計画 の見直しを行 い、重要な幹 線等の改築・ 更新の実施及 び耐震化を目 指す。		

※ 事業計画に基づき今後実施する予定の事業に関するものを選定している。

(様式2) 施設の機能の維持に関する方針

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の計画
管渠施設	<p>腐食のおそれの大きい箇所においては、5年に1回の頻度で点検を実施し、点検で異状を確認した場合には調査を実施。</p> <p>鶉飼西処理分区においては、5年に1回の頻度で点検を実施し、10年に1回の頻度で調査を実施。</p> <p>敷設後40年経過管渠においては、7年に1回の頻度で点検を実施し、10年に1回の頻度で調査を実施。</p> <p>その他の管渠においては、10年に1回の頻度で点検を実施し、点検で異状を発見した場合には調査を実施。</p> <p>取付管(Zパイプ)については、耐用年数の設定が無いため、点検調査を実施し、改築を判断。</p>
汚水・雨水ポンプ施設	該当なし
水処理施設	該当なし
汚泥処理施設	該当なし

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	健全度Ⅲで改築を実施。
汚水・雨水ポンプ施設	該当なし
水処理施設	該当なし
汚泥処理施設	該当なし

iii) 改築事業の概要(令和4年度～令和7年度)

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	延長：396m
汚水・雨水ポンプ施設	該当なし
水処理施設	該当なし
汚泥処理施設	該当なし

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の試算)	試算の対象時期	試算の前提条件
年当たり約 164 百万円	概ね 100 年間	管渠施設 標準耐用年数 50 年

(様式3) 毎会計年度の工事費の予定額及びその予定財源

(1) 経費

(単位：千円)

年次	イ. 経費の部										合計
	建設改良費			起償元利 償還費	維持 管理費	その他	うち用地費				
	管渠	ポンプ場	処理場				計	うち用地費	計	その他	
過年度	21,834,149	-	-	21,834,149	4,807	7,415,280	-	41,747,538	4,807	4,807	41,814,877
令和6年度	21,848,012	-	-	21,848,012	4,807	7,464,879	-	936,159	4,807	4,807	1,018,726
令和7年度	219,936	-	-	219,936	-	333,987	-	-	382,236	-	-
令和8年度	283,914	-	-	283,914	-	349,102	-	-	385,710	-	-
令和9年度	253,916	-	-	253,916	-	381,427	-	-	375,547	-	-
令和10年度	304,693	-	-	304,693	-	385,570	-	-	372,640	-	-
令和11年度	267,082	-	-	267,082	-	390,194	-	-	372,785	-	-
令和12年度	267,182	-	-	267,182	-	392,631	-	-	374,569	-	-
令和13年度	267,280	-	-	267,280	-	384,991	-	-	376,228	-	-
令和14年度～ 令和15年度まで の計	219,936	-	-	219,936	-	333,987	-	936,159	382,236	-	6,185,461
合計	1,644,067	-	-	1,644,067	-	2,283,915	-	42,683,697	2,257,479	4,807	48,000,338
	22,054,085	-	-	22,054,085	-	7,749,267	-	42,683,697	12,880,345	4,807	48,000,338
	23,492,079	-	-	23,492,079	-	9,748,794	-	48,000,338	14,759,465	4,807	48,000,338

